CT内蔵プラグインスリムサーキットブレーカ　取扱説明書

形式：PNX52-CT

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上の注意

 危険

接触禁止

- 通電中は端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

- 修理、分解、改造は行わないでください。故障、感電および火災の原因となります。
- 冠水や濡れた状態で使用しないでください。感電や火災の原因となります。
- 保守・点検は、専門知識を有する人が上位遮断器を「OFF」にして、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。

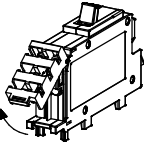
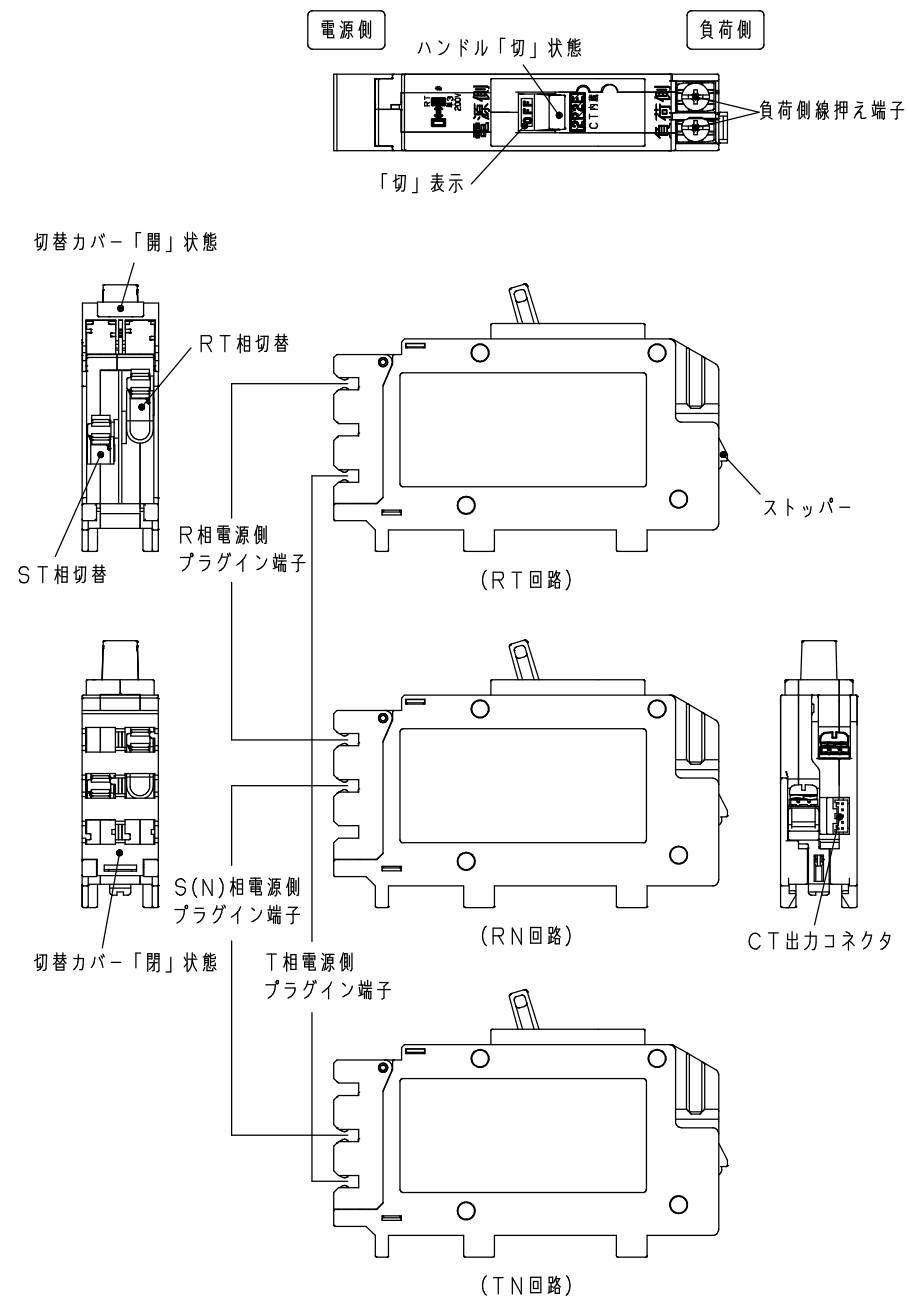
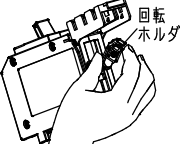
- 自動的に遮断した場合、原因を取り除いてからハンドルを「ON」にしてください。感電や火災のおそれがあります。
- 周囲温度－5～40℃、相対湿度45～85％の環境でご使用ください。
- 使用環境が仕様を外れた場合、また定格電流以外の電流精度は、保証できません。

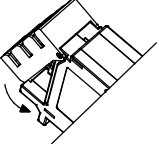
■施工上の注意

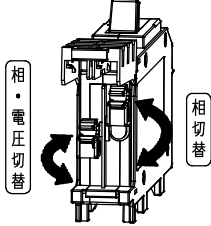
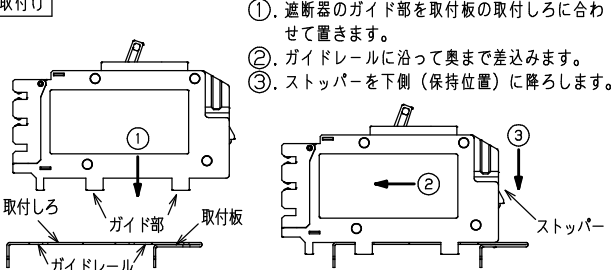
感電注意

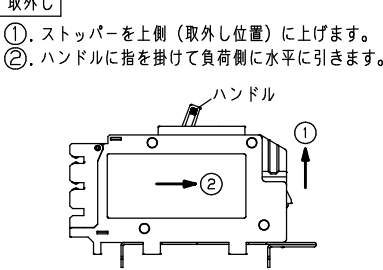
- 電気工事は、有資格者（電気工事士）が行ってください。
- 配線作業は、上位遮断器を「OFF」にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。
- 本体の定格にあった電源に接続してください。不動作および故障の原因となります。
- 高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。感電、火災、不動作のおそれがあります。
- ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物および雨水などが遮断器内部に入らないように施工してください。火災や動作しないおそれがあります。

発火注意

- 電線接続の際、端子ねじを確実に締付けてください。火災の原因になります。
  標準締付トルク2～3N・m（20～30kgf・cm）
- 接続は電源側および負荷側の指示通りに行ってください。
- この遮断器は、弊社ｉ　ｓａｖｅｒ（アイセーバ）への取付け専用です。他社銅バーに取付けた場合、火災の原因になります。
- 電源側プラグイン端子は、銅バーへ確実に差し込んでください。差込みが不十分な場合、火災の原因になります。
- 電線の変形や腐食は、火災の原因となります。電線をむき直してから接続してください。
- 施工後、電源側および負荷側端子間の電圧確認をしてください。
- 連続負荷を有する分岐回路の負荷容量は、その分岐回路を保護する過電流の定格電流の80％を超えないようにしてください。

■各部の名称

※工場出荷時の設定位置は、RN回路です。

■相・電圧の切替方法（電源側プラグイン端子）

1．切替カバーを開ける。	2．回転ホルダを180°回転して、相を切替える。	3．切替完了後、切替カバーを閉める。
⚠注意 ブレーカ底面の切替カバー引掛かり部分に指を引掛け開けてください。別の部位から開けますと指の損傷、切替カバーの外れのおそれがあります。	⚠注意 切替えを行う際、回転ホルダを持って回転させてください。プラグイン端子を持って無理に力を加えると変形し、発熱・発火の原因となる場合があります。	⚠注意 プラグイン端子が完了位置にない状態で切替カバーを閉めると破損するおそれがあります。

・PNX52-CTは電圧（100V、200V）の切替えが可能です。プラグイン端子をRT相へ切替えてください。

形式番号	極数・素子数	定格電流A	相切替	電圧切替
PNX52-CT	2P2E	15, 20, 30	可能	可能

■取付方法

・プラグイン端子の位置を確認してください。

⚠注意　・分電盤に取付けたままでの切替えはできません。

取付け

①．遮断器のガイド部を取付板の取付しろに合わせて置きます。
②．ガイドレールに沿って奥まで差込みます。
③．ストッパーを下側（保持位置）に降ろします。

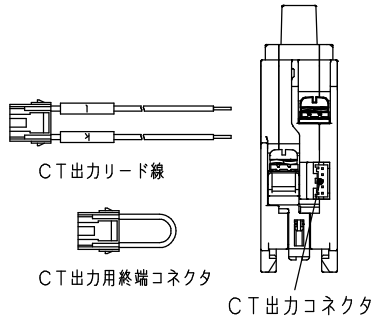
取外し

①．ストッパーを上側（取外し位置）に上げます。
②．ハンドルに指を掛けて負荷側に水平に引きます。

■CT出力コネクタへの接続

【標準品】

名称	リード線長さ	用途
CT出力リード線	50cm	CTの仕様に適う測定器（注1）
CT出力用終端コネクタ		CT出力未使用時に接続してください。

（注1）ブレーカ本体と使用する計測器を接続し計測値の確認後、ご使用願います。

■遮断動作

・過電流や短絡事故が発生した場合、自動的にトリップし電路を遮断します。
・トリップした場合、動作表示ハンドルが中間位置に止まります。

⚠注意

・ハンドルの再投入「ON」後、即動作するときは負荷回路が短絡状態か、遮断器が異常です。
このような異常が生じた場合は電気工事店へ点検を依頼し、原因を取除いた後ハンドルを「ON」にしてください。

■仕様

フレーム（AF）		50
形式番号		PNX52-CT
保護機能		過負荷・短絡保護兼用
相線式		1Ø2W
極数・素子数		2P2E
定格電流A（基準周囲温度40℃）		15　20　30
定格電圧V	AC	100/200-200
過電流引外し方式		熱動－電磁
CT仕様	適用電流	0.5～40A
	二次巻数	3000ターン
	精度	各定格電流値において、±1％
	負荷抵抗	180Ω
端子構造	電源側	プラグイン
	負荷側	線押え端子M5
接続可能電線 mm²		Ø1.6mm～8
周囲温度		-5～40℃（但し、24時間の平均値は35℃を超えないものとする。）
相対湿度		45～85％（但し、結露がないこと。）
周波数		50/60 Hz

標準付属品一覧表
・CT出力リード線
・CT出力用終端コネクタ

施工業者名	
TEL.	施工年月日　　年　　月　　日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2010年3月現在のものです。

お客様相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL.0561(64)0152
http://www.nito.co.jp

C905333

日本製